

結婚以来、21年家計簿をつけている菅原美子さん

(八区)。頭が痛いのは今も昔も変わりません。

結婚して以来ですから、もう21年家計簿をつけています。買物をしたときすぐ1品1品いくらかメモしておいて、2、3日分まとめます。何にお金を使ったのかわかりますから、1つの安心になりますね。それに家計簿に出来事をメモしています。漬物をするとき去年のと見比べて、資料にしています。昔に比べて、食費が減りましたが、教育費と交際費が増えて、頭が痛いのは変わりませんね。



民営化して丸1年のNTT。「劇進と挑戦」の社旗を前に頑張る大野町電報電話局局長橋辺忠さん。

民営化して丸1年、業務内容も変わってきました。特に端末器(電話器)が自由販売になりましたから、我々も電話器の外販セールス、まあ営業に力を入れているわけです。今秋には電機通信事業が自由化になり、市外通話サービスに新規事業者が参入しますから、いよいよ競争の時代です。ここには私を含めて職員は4人。忙しい毎日です。お客様あつてのNTTをモットーに頑張ってます。



ジャズダンス愛好会の山藤益枝さん(鹿原新田、美容師)、シェイプアップで成果あり。やせたそうです。

やせて美しくなるため、それしかないです。食事制限なんかはしませんけど、ジャズダンスと1日40分のランニングを始めて1年、主人はどこか減ったんだと笑いますが、効果はありますね。自分でわかるんです。うちの愛好会には18歳から50歳台まで40人ぐらいがシェイプアップに励んでいます。体はもちろん、精神的にも磨かれますね。女性はいくつになっても美しくありたいと願っていますよ。



100円を101円に
あるいは

あなたと
町をつなぐ

広報

くろさき

1986

5

No.272

初心者テニス教室は1人1回100円で、鹿球協会の貴重な自主財源と会長の法蘭院充さん(31歳、大明)。

黒鹿庭球協会では初心者テニス教室を開いています。参加は1回につき100円。受益者負担(?)の原則なんです。大半はボール代ですが、貴重な自主財源です。新潟市の民間で習うよりはずっとお得です。僕たちコーチはボランティアですけど、テニス人口が増えればうれしいし、日ごろ町のコートを使わせてもらっていますからギブアンドテイクかな。そうそう、コートの維持管理もしています。



学校給食はカロリー中心からバランス食、薄味に変わっていますと大野小栄養主査の田辺房子さん。

学校給食はカロリー中心からバランス食に変わりました。以前は過剰栄養な面もありました。戦後とにかく子供たちに食べさせようと思ったものですから。ところが今は飽食時代。家庭でたんぱく質、脂肪をとりすぎる傾向です。給食センターで作る3300食の給食は今年から米飯を週3回にして、黄緑野菜、鉄分を多めにしています。子供たちに今から薄味に慣れて、味は薄味です。



農家経営は人件費を含んだら赤字です。複合経営しないと青年農業士の山岸彰さん(26歳、北郷)

今年、青年農業士の申請をしたとき、うちの経営調査してみたんです。あらためて必要経費の大きさに驚きました。米で30から40%、野菜で60から70%。農家の場合、人件費を含まないからなんとかやっつけていけるんで、これに僕と女房の賃金をたしたら完全に赤字。今後、どうするかといえば、規模拡大が難しい現状では複合経営しかないです。うちでは4.5アール野菜を作っています。



する方法
家庭内行政改革

